



コミュニティ・スクールだより

令和7年9月12日

5号



浮いて待て

【健やかな体を育む活動】

7月14日(月)に、全学年対象の水安全教室『浮いて待て』の講習会が行われました。水の事故から自分の命を守るために、健やかな体を育む活動として取り組んでいます。今年は、天候不良のため、体育館での講習会となりましたが、救急救命士の方がお越し下さり、ペットボトルを利用して浮く方法や水の事故に遭わないためにライフジャケットを正しく着用することなど、教えていただきました。このような体験が、いざという時に落ち着いて命を守る行動をとることに繋がるので、これからもこのような体験活動を積極的に取り入れていきたいと思います。

救急救命士さん、お忙しい中、ご指導ありがとうございました。

パディ！
1・2・3...



浮いて待て！

6年生 高松地方裁判所見学



7月15日(火)、6年生が生き方学習の一環として、『高松地方裁判所』の見学に行ってきました。

裁判官、事務官の方々から裁判所の役割や仕事内容、どうしてこの仕事を目指したのかなどの質問に対して、丁寧にお答えくださいました。そして、裁判官が着用する法服を着用させていただいたり、裁判官が座る場所にも座らせていただいたり、法廷という場所をみんなで体感することができました。

お忙しい中、ご協力いただきました高松地方裁判所の皆さん、本当にありがとうございました。



3年生 (株)藤井製麺・(株)NIPPURA見学



おいしい～



6月17日(火)、3年生が『(株)藤井製麺』と『(株)NIPPURA』を訪問しました。

(株)藤井製麺では、工場でうどんを製造している映像を見せていただき、実際にうどんを試食させていただきました。年間を通して、同じ商品を製造することが大変だと分かりました。

(株)NIPPURAでは、工場内を見学させていただき、世界中の水族館で使用されているアクリルパネルを作る工程を見せていただきました。とても大きな物ですが、仕上げは人の手で磨かれていることを知り、水族館に行った時、魚だけでなく水槽もしっかり見ていきたいという気持ちになりました。

お忙しい中ご協力いただきました(株)藤井製麺・(株)NIPPURAの皆さん、本当にありがとうございました。



こんなに厚いのに透明でよく見える～





4年生 東部溶融クリーンセンター見学



7月10日(木)、社会科の授業で、ゴミについて学習をしている4年生たちが、自分たちが出したゴミが捨てられた後どのように処理されているのかを知るために、『東部溶融クリーンセンター』の見学に行ってきました。燃えるゴミは溶融炉で処理された後、メタルやスラグとなり再利用され、ペットボトルなどの資源ごみは、新たに資源として再利用できるように分別していく様子などを見学させていただき、ゴミの再利用の大切さや環境に配慮した処理の大変さなど、たくさんの事を学びました。

お忙しい中、ご協力いただきました東部溶融クリーンセンターの皆さん、本当にありがとうございました。



4年生 川添浄水場見学

6月11日(火)、社会科の学習で水はどのように送られてくるのかについて学習している4年生たちが、『川添浄水場』を見学しました。川の水を取水口から浄水場に引き入れ、たくさんの過程を経て水がきれいになっていく様子を見学させていただきました。

実際に汚れた水に薬品を入れてかき混ぜると、少しずつ汚れが沈殿していき、きれいな水になるという実験をさせていただき、浄水場の仕組みや役割について知ることができました。

この見学を通して、たくさんの過程を経て安全な水となり、自分たちの家まで届いていることを知り、水の大切さに気付くことができた貴重な時間となりました。

お忙しい中、ご協力いただきました川添浄水場の皆さん、本当にありがとうございました。



あいさつ隊総会

6月17日(火)子どもたちの安全を見守るあいさつ隊の方々にお集まりいただき、『総会』が行われました。

あいさつ隊の方から以下のようなご意見がありました。

- 自分からあいさつができる児童が昨年度より増えた。
- 正門に送迎してくる車の停車位置や乗り降りの仕方に危険を感じる。乗り降りしたら素早く移動させてほしい。
- 安全面を考え、駐車場を確保してほしい。

あいさつ隊の方々からのご意見をもとに、改善していきたいと思います。お忙しい中お集まりいただき、本当にありがとうございました。



資源回収



6月14日(土)資源回収が行われました。

あいにくの雨でしたが、地区運営委員の方々が、朝早くから担当地区の家を1軒ずつ回りながら資源ごみを回収し、教養部と保健体育部の方々には積み込み作業をしていただきました。

地域の方々や保護者の方々のご協力のおかげで、たくさんの資源を回収することができました。収益金は、子どもたちのために、大切に使用したいと思います。

ご協力いただきました保護者・地域の皆さん、本当にありがとうございました。

